

株式会社 山豊

2023年度 環境経営レポート

(対象期間：2023年7月1日～2024年6月30日)



発行日：2024年8月10日
発行責任者：山形 マユ美



1. 取組対象組織・活動

事業所名及び代表者名

株式会社 山豊

代表取締役 山形 マユ美

所在地

本社 〒521-0091 滋賀県米原市岩脇501番地の1

事業活動の内容（認証・登録範囲）

産業廃棄物中間処理業：（中間処理）

産業廃棄物収集運搬業

再生砕石の製造販売

環境保全関係の責任者及び担当連絡先（電話番号等）

環境管理責任者：山形 定三

連絡先：0749-52-6337

連絡担当者：片山 明美

連絡先：0749-52-6337

Email: jyourai-katayama@sirius.ocn.ne.jp

*連絡担当者は株式会社定豊の社員

事業年度

当社の環境活動年度は毎年7月1日から翌年6月30日です。

事業の規模・事業組織

活動規模	単位	2020年	2021年	2022年	2023年
販売量	t	42,989	75,977	73,835	56,923
処理量（収集運搬量）	t	4,176	5,683	3,442	4,712
処理量（中間処理量）	t	34,103	53,184	47,470	40,218
うち再生資源化等量	t	34,103	53,184	47,470	40,218
売上高	百万円	116	106	140	119
従業員	人	4	3	4	4
事務所床面積	m ²	35	35	35	35
リサイクル工場面積	m ²	9,000	9,000	9,000	9,000
倉庫面積	m ²	91	91	91	91
資機材置場面積	m ²	8,050	8,050	8,050	8,050

*倉庫、資機材置場は、(株)定豊と共有使用しています。

過去3ヶ年間の環境負荷の実績

	単位	2021年	2022年	2023年
二酸化炭素排出量	kg-CO ₂	223,535	216,320	177,202
二酸化炭素排出量/百万円原単位	kg-CO ₂ /百万円	1,927	1,543	1,487
廃棄物排出量	t	16.04	26.65	5.54
水使用量	m ³	360	260	260

電力の二酸化炭素排出係数は0.351kg-CO₂/kWh（関西電力2020年度調整後排出係数）を2022年から2024年の3ヶ年間固定します。

*化学物質の取り扱いはありません。

組織概要

設立年月日	平成7年11月1日	
資本金	7,000万円	
組織図	代表取締役	山形 マユ美

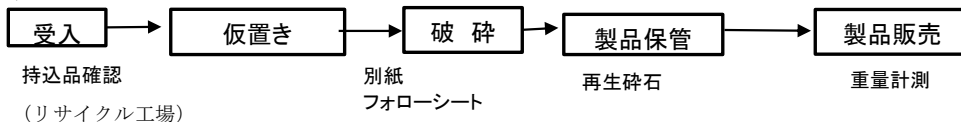
産業廃棄物処理業許可内容

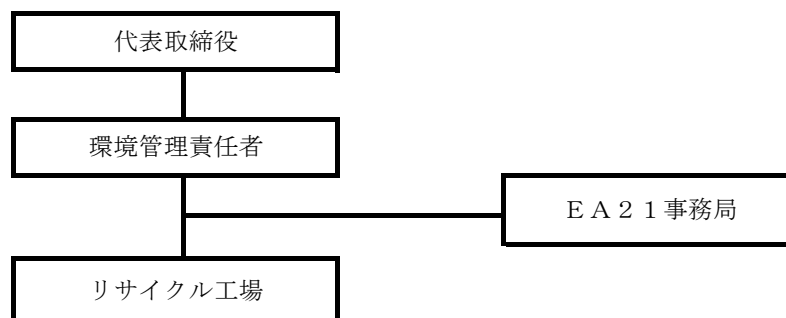
許可番号	第02520043690号
許可の年月日	令和3年10月29日
許可の有効 年 月 日	令和8年10月24日
事業計画の概要	がれき類を破碎処理し、再生砕石として販売する
事業の範囲	処分業（中間処理）
事業の区分	中間処理（破碎）
処理施設の種類	破碎施設
処理する産業廃棄物の種類	工作物の新築、改築又は除去に伴って生じたコンクリートの破片 その他これに類する不要物
処理能力	600 t / 日（7時間）
処理方法	破碎

産業廃棄物収集運搬業許可内容

許可番号	第05200043690号	
許可の年月日	令和4年7月19日	
許可の有効 年 月 日	令和9年7月18日	
事業の範囲	積替えのための保管を除く収集運搬	
事業の区分	積替えを含まない収取運搬業	
廃棄物の種類	廃プラスチック類/紙くず/木くず/繊維くず/ゴムくず/金属くず/ガラスくず、コンクリートくず（工作物の新築、改築又は除去に伴って生じた物を除く）及び陶磁器くず/工作物の新築、改築又は除去に伴って生じたコンクリートの破片その他これに類する不要物	
運搬車両の種類と台数	種類	台数
	10 tダンプ	1

処理工程





役割、責任及び権限一覧

担 当	内 容
代表取締役	①環境経営システムに関する全ての責任と運用についての権限を持つ。
	②環境経営システムの構築・運用・管理に必要な資源を用意する。 (資源には、人材、設備、費用、時間、専門的な技能、技術を含む。)
	③環境管理責任者を任命する。
	④環境方針の策定・見直し及び従業員への周知を行なう。
	⑤代表者による全体の評価と見直し・指示を実施する。
	⑥環境経営レポートを承認・許可する。
環境管理責任者	①環境経営システムを構築し、実施し、管理する。
	②作成された環境への負荷及び取組の自己チェックを確認し承認する。
	③法規制等の遵守状況をチェックする。
	④環境経営方針及び自己チェック等に基づき環境経営目標を設定し、作成された環境経営計画を確認し承認する。
	⑤環境活動の取組状況を確認し、環境経営目標の達成状況を評価する。
	⑥問題点の是正、予防処置に対する指示と改善や見直しに必要な処置を行なう。
	⑦環境活動の取組結果を代表者へ報告する。
	⑧E A 2 1に関する運用管理の体制を構築し、各責任者を任命する。
各部門長及び工事現場代理人	①責任範囲の環境経営目標及び環境経営計画の実施とE A 2 1事務局への達成状況の報告。
	②責任範囲の問題点の発見、是正、予防処置。
E A 2 1事務局	①環境経営システム運営のすべての事務を行なう。
	②環境への負荷及び取組の自己チェックを作成し、環境管理責任者へ報告する。
	③「環境関連法規等の取りまとめ及び遵守状況チェックリスト」を作成し、環境管理責任者へ報告する。
	④環境経営計画並びに運用手順書を作成し、実施達成状況を集計し、環境管理責任者へ報告する。
	⑤文書及び記録の管理保管。
	⑥外部コミュニケーションの窓口。
	⑦内部コミュニケーションの運営管理。
	⑧従業員に対する教育訓練の実施。
	⑨特定された緊急事態に対する項目の手順書作成、テスト・訓練・記録。
	⑩環境経営レポートを作成する。
全従業員	①環境経営方針の理解と環境への取り組みの重要性を自覚
	②決められたことを守り、自主的・積極的に環境活動へ参加

株式会社 山 豊

環境経営方針

環境理念

当グループは、地球規模での環境保全が人類共通の最重要課題の一つであることを認識し、事業活動において、環境に配慮した循環型社会の構築に貢献します。

行動指針

当グループは、滋賀県湖北地域において、産業廃棄物処分業、産業廃棄物収集運搬業を行っています。この事業活動における環境への影響を理解し、環境経営を優先課題と位置づけて、従業員と協力し、EA21環境経営システムを構築運用し、継続的改善と汚染の予防に努め、当社は以下の事項について自主的、積極的に取り組みます。

1. 環境関連法規等を遵守します。
2. 当社は、次の環境活動を計画的に取り組み実施します。
 - ☆ リサイクル工場での電気使用量及び重機車両の燃料使用量を減し、CO₂の排出量を削減します。
 - ☆ リサイクル工場の廃棄物に関して、分別を積極的に実施することにより最終処分量を削減します。
 - ☆ リサイクル工場から排水する水の汚染、汚濁を防止し、事業所での節水に努め、水の使用量を削減します。
 - ☆ 環境に配慮した中間処理を推進します。
 - ☆ 環境活動の社会貢献を推進します。
3. この環境経営方針は全従業員に周知、徹底します。

制定：2010年10月1日

改訂：2020年 7月1日

代表取締役

山形マユ美

3 環境経営目標とその実績

エコアクション21は、2011年9月から取組みしています。2021年度の実績を自己チェック等により把握し、その結果を基準値として、2022年度から2024年度までの目標を下記の通り設定し環境活動に取り組んでいます。尚、このレポートでは、2023年7月1日から2024年6月30日までの運用実績について取りまとめました。

						中長期	中長期
環境経営方針	取組項目	年度 単位	2021年	2023年度 取組年 2023年7月～2024年6月		2024年	2025年
			(基準年)	(目標)	(実績) 削減率は 対基準年	(目標)	(目標)
リサイクル工場での 電気使用量及び重機 車両の燃料使用量を 減し、C O ₂ の排出量 を削減します。	電力使用量の削減 (kWh)	目標・基準年度比達成率	100%	98%	82.0%	97%	97%
		使用量	89,094	87,312	73,059	86,421	86,421
		(kg-CO ₂)	31,272	30,647	25,644	30,334	30,334
		売上高原単位	295.6	289.7	215.1	287	287
	ガソリン使用量の 削減 (単位：L)	目標・基準年度比達成率	100%	99%	10.8%	97%	97%
		使用量	323	320	35	313	313
		(kg-CO ₂)	749	742	81	727	727
		売上高原単位	7.1	7.0	0.7	6.9	6.9
	軽油使用量の削減 (単位：L)	目標・基準年度比達成率	100%	98%	84.1%	97%	97%
		使用量	67,156	65,813	56,460	65,141	65,141
		(kg-CO ₂)	173,262	169,796	145,668	168,064	168,064
		売上高原単位	1,638	1,605	1,222	1,589	1,589
	灯油使用量の削減 (単位：L)	目標・基準年度比達成率	100%	98%	31.8%	97%	97%
		使用量	7,330	7,183	2,333	7,110	7,110
		(kg-CO ₂)	18,252	17,887	5,809	17,704	17,704
		売上高原単位	172.5	169.1	48.7	167	167
	二酸化炭素排出量 の削減	目標・基準年度比達成率	100%	98%	79.3%	97%	97%
		(kg-CO ₂)	223,535	219,071	177,202	216,828	216,828
	二酸化炭素排出量 /百万円原単位	目標・基準年度比達成率	100%	97%	72.5%	96%	96%
		二酸化炭素排出量/ 百万円原単位	2,113	2,049	1,487	2,028	2,028
リサイクル工場の廃棄物に 関して、分別を積極的に実 施することにより最終処分 量を削減します。	廃棄物のリサイク ル率 (単位：％)	目標・取組年度比達成率	－	－	105.6%	－	－
		リサイクル率	90%	90%	95.0%	90%	90%
リサイクル工場から 排水する水の汚染、 汚濁を防止し、事業 所での節水に努め、 水の使用量を削減し ます。	散水用水の節水 (単位:m ³)	目標・基準年度比達成率	100%	98%	72.2%	97%	97%
		m ³	360	353	260	349	349
		(m ³ /百万円)	3.4	3.3	2.2	3.3	3.3
	沈砂設備の清掃	目標・取組年度比達成率	－	－	175%	－	－
		回数	4	4	7	4	4
環境に配慮した中間 処理を推進します。	粉塵発生の抑制(単 位：件)	目標・取組年度比達成率	－	－	100%	－	－
		発生回数	0	0	0	0	0
環境活動の社会貢献 を推進します。	リサイクル工場周辺 の美化活動 (単位：回)	目標・取組年度比達成率	－	－	100%	－	－
		回	4	6	6	6	6

目標の説明や補足事項など

- 購入電力の排出係数0.351kg-CO₂/kWh（関西電力2020年度調整後排出係数）を2022年から2024年の3年間固定します。
- 廃棄物排出量は、リサイクル工場からの廃棄物に対しての総排出量で管理し、リサイクル率で管理します。
- 水使用量については、事業所における水使用量の削減について実施する。また沈砂池の清掃を行います。
- 環境配慮では、粉じん発生を抑制します。
- 上記の目標のほか、作業現場の環境及び品質安全向上ために3S活動（整理、整頓、清掃）に取り組めます
- 2025年の目標は、仮目標です。

4 環境経営計画

環境経営方針	取組項目	環境経営計画の内容	責任部門・担当者
リサイクル工場での電気使用量及び重機車両の燃料使用量を減し、CO ₂ の排出量を削減します。	電力使用量の削減 (kWh)	① 不用時の消灯 ② 機械設備・OA機器などのスイッチオフ ③ エアコンの温度管理 (夏季28℃±1℃)	事務部
	ガソリン使用量の削減 (単位:L)	① 不要積載物の有無、タイヤ空気圧の確認 ② アイドリングストップ ③ エコドライブ ④ 環境に配慮した稼働	リサイクル工場
	軽油使用量の削減 (単位:L)		
	灯油使用量の削減 (単位:L)	③ ストープの温度管理 (冬季20℃±1℃)	
リサイクル工場の廃棄物に関して、分別を積極的に実施することにより最終処分量を削減します。	廃棄物のリサイクル率 (単位: %)	廃棄物 ① 廃棄物を分別し、リユース・リサイクルを徹底する。 ② 無駄な資機材を購入しない。 ③ 使用済みコピー用紙を再利用する。	リサイクル工場
			事務部
リサイクル工場から排水する水の汚染、汚濁を防止し、事業所での節水に努め、水の使用量を削減します。	散水用水の節水 (単位:m ³)	① 散水時の適量 ② 水を流しながらの洗い物はしない。	リサイクル工場
	沈砂設備の清掃	沈砂設備の清掃	
環境に配慮した中間処理を推進します。	粉塵発生の抑制 (単位: 件)	散水による粉塵発生の防止	リサイクル工場
環境活動の社会貢献を推進します。	リサイクル工場周辺の美化活動 (単位: 回)	① リサイクル工場周辺の淡海エコフオスター活動を行う。	事務部

取組の紹介やアピール事項など



河川清掃
と
濁水防止
点検



事務所の
節電

5 環境活動計画の取組結果とその評価、次年度の取組内容

評価：○達成 △基準年度105%以内達成 ×未達成

環境経営方針	取組項目	年度 単位	2023年度 取組年 2023年7月～2024年6月			取組の評価	担当責任者
			(目標)	(実績) 削減率は対 基準年	評価		
リサイクル工場での電気 使用量及び重機車両の燃 料使用量を減し、CO ₂ の排出量を削減します。	電力使用量の削減 (kWh)	目標・基準年度比 達成率	98%	82.0%	○	不要時の消灯やエ アコンの温度管理で 節電に取組めて いる。	事務部
		使用量	87,312	73,059			リサイクル 工場
		(kg-CO ₂)	30,647	25,644			
	ガソリン使用量の 削減 (単位：L)	目標・基準年度比 達成率	99%	10.8%	○	ガソリン、灯油の使 用量は削減でき ている。しか し、軽油は、ア イドリングス トップなど心掛 けているが、1日 中作業している ため、どうして も使用量は増え てしまう。	リサイクル 工場
		使用量	320	35			
		(kg-CO ₂)	742	81			
	軽油使用量の削減 (単位：L)	目標・基準年度比 達成率	98%	84.1%	○		
		使用量	65,813	56,460			
		(kg-CO ₂)	169,796	145,668			
	灯油使用量の削減 (単位：L)	目標・基準年度比 達成率	98%	31.8%	○		
		使用量	7,183	2,333			
		(kg-CO ₂)	17,887	5,809			
	二酸化炭素排出量 の削減	目標・基準年度比 達成率	98%	79.3%	○		
		(kg-CO ₂)	219,071	177,202			
	二酸化炭素排出量 /百万円原単位	目標・基準年度比 達成率	97%	72.5%	○		
		二酸化炭素排出 量/百万円原単	2,113	2,049			
リサイクル工場の廃棄物 に関して、分別を積極的 に実施することにより最 終処分量を削減します。	廃棄物のリサイク ル率 (単位：%)	目標・取組年度比 達成率	－	105.6%	○	分別で確実な取 り組みによりリ サイクルできて いる。	リサイクル 工場
		リサイクル率	90%	95.0%			
リサイクル工場から排水 する水の汚染、汚濁を防 止し、事業所での節水に 努め、水の使用量を削減 します。	散水用水の節水 (単位：㎡)	目標・基準年度比 達成率	98%	72.2%	○	粉塵対策に散水 は欠かせない が、その中でも 節水ができた。	リサイクル 工場
		㎡	353	260			
		(㎡/百万円)	3.3	2.2			
	沈砂設備の清掃	目標・取組年度比 達成率	－	175%	○	濁水の発生もな く、適正に管理 できている。	
		回数	4	7			
環境に配慮した中間処理 を推進します。	粉塵発生の抑制 (単位：件)	目標・取組年度比 達成率	－	100%	○	粉塵発生時には 速やかに対処し ている。	リサイクル 工場
		発生回数	0	0			
環境活動の社会貢献を推 進します。	リサイクル工場周辺 の美化活動 (単位：回)	目標・取組年度比 達成率	－	100%	○	今年度も、淡海エ コフオスター活動 に合わせて取り組 むことができた。	事務部
		回	6	6			

次年度の主な取組内容

☆すべての目標が達成できた。エコへの意識を全員が共有して取組めた結果である
ことを踏まえて、何よりも環境意識を大切にすることを強化して行きたい。

6 環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果並びに違反、訴訟等の有無

環境関連法規への違反、訴訟はありません。又、過去3年間に関係当局からの違反、訴訟等の指摘はありません。

適用される法規制等と遵守状況

法規制等の名称	該当する要求事項	遵守評価
廃棄物処理法	中間処理業の許可、産業廃棄物収集運搬業の許可、一般廃棄物及び産業廃棄物の管理、排出	遵守
排出ガス対策型機械指定制度	中間処理業の排ガス対策型機械の使用	遵守
大気汚染防止法	一般粉じん発生施設の届出	遵守
水質汚濁防止法	事故時の措置	遵守
騒音規制法	対象特定施設の届出、規制値の遵守	遵守
振動規制法	対象特定施設の届出、規制値の遵守	遵守
消防法	対象危険物保管の届出規制値内維持	遵守
フロン排出抑制法	第1種特定製品の点検及び記録、記録の保存	遵守
家電リサイクル法	家電リサイクル券にて処分	遵守
自動車リサイクル法	廃棄時は自動車リサイクル券にて処分	遵守
地域ごみ出しルール	一般廃棄物の分別、収集、排出	遵守
注：適用される法規制等と遵守状況は、環境関連法規等の遵守状況のチェック結果に基づき記載します。		

7 代表者による全体の評価と見直し・指示

2024年7月15日

[目標の達成状況]

[環境経営計画実施状況]

評価結果及び指示内容：
節電、燃料の削減に努めているが、工場を動かすためには仕方ない部分もある。
今後も、アイドリングストップ等できる限り心掛けてほしい。尚、環境経営方針、環境経営目標・計画、組織体制に変更はない。

[環境経営システムの運用状況等]

評価結果及び指示内容：
エコアクション21環境経営システムを現場の働き方につなげていく。

[環境関連法規等の遵守状況]

評価結果及び指示内容：
改正廃棄物処理法の周知に努めた。

[利害関係者の苦情・要望事項]

評価結果及び指示内容：
周辺住民の苦情や要望があれば、丁寧に対応する。

[環境経営方針、環境経営目標・計画、組織体制]

評価結果及び指示内容：
環境経営方針、環境経営目標・計画、組織体制に変更はない。

環境経営方針
環境経営目標・計画
実施体制他

☒ 変更なし
☒ 変更なし
☒ 変更なし

☐ 変更あり
☐ 変更あり
☐ 変更あり